

会員各位

一般社団法人 長崎県薬剤師会

新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬
「パキロビッドパック」、「ゾコーバ錠125mg」の「対応薬局」の登録の拡大について

さて、新型コロナウイルス感染症の患者を対象とした経口抗ウイルス薬「ニルマトレルビル錠/リトナビル錠」（販売名：パキロビッドパック。以下「パキロビッド」という。）及び「エンシトレルビルフマル酸」（販売名：ゾコーバ錠 125mg。以下「ゾコーバ」という。）につきましては、国へ登録した薬局に対して製薬会社から供給される形で運用されています。

薬局の登録につきましては、供給量が限られていることから、偏在がないように地域ごとに選定する必要があるため、地域薬剤師会にご協力いただいております。

今般、長崎県より、県下の全保険薬局を対象とすることが可能となったと連絡がありました（1薬局あたりの在庫上限 32 名分は変更ありません）。

今後は、各薬剤につきまして、対応薬局として新たに登録を希望される場合は、長崎県薬務行政室に直接連絡していただくこととなりました。

なお、登録にあたりましては、電子メールにて、エクセルデータでの薬局の情報の提供が求められています。本会会員専用ページに掲載していますので、ご利用ください。

なお、本件に関する相談は、長崎県薬務行政室又は長崎県薬剤師会事務局までお願いします。

電子メール送付先： covid19-kusuri@pref.nagasaki.lg.jp

追記)

すでにご存じかと思いますが、**両薬ともに、令和5年3月15日付けで薬価基準に収載される予定**です。すでに市販されているラゲブリオと同様の取扱いになると考えられますが、まだ詳細は示されていません。

ラゲブリオの場合は、令和4年8月18日に薬価基準に収載され、令和4年9月16日から一般流通が開始されています。

<参考>

長崎県薬務行政室からの通知

パキロビッドパックについて ゾコーバ錠について



一般社団法人長崎県薬剤師会 御中

長崎県薬務行政室

新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（パキロビッド®パック）の
医療機関及び薬局への配分について

本県の新型コロナウイルス感染症対策については、日頃よりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このことについて、令和4年2月10日（令和5年3月3日最終改正）付けて厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部および医薬・生活衛生局総務課から別添のとおり事務連絡がありましたので、お知らせします。

つきましては、新型コロナウイルス感染症の患者を対象とした経口抗ウイルス薬「ニルマトレルビル／リトナビル」（販売名：パキロビッド®パック。以下「パキロビッド」という）の配分について、ご了承くださいますよう、お願いします。

また、県における本剤の配分については、下記の通りですので、貴会対象薬局への周知方併せてお願いします。

記

1 薬局に対する配分について

① パキロビッド対応薬局について

これまでは1薬局30名分を上限に県下約250薬局までの登録を可能としておりました。この度、登録施設上限数の引き上げに伴い、1薬局32名分を上限に県下750薬局（すでに登録済の薬局を含む）まで登録を可能とします。

※パキロビッド対応薬局については、引き続き、県ホームページに公開いたしますのでご了承ください。

② 登録方法について

対象薬局には、製薬会社（ファイザー）からメールにて登録の案内がありますので、「パキロビッド登録センター」へ登録手続きを行ってください。登録完了後、実情に応じて在庫配備（上限32名分）を行ってください。

2 提供体制について(注意点)

- ① 医療機関から患者が希望する薬局へ、以下の書類がFAX等で送付されます。
 - ・処方箋
 - ・適格性チェックリスト(適格情報や同意取得情報等に関する情報が記載された医療機関が登録センターからPDFで出力したもの)
- ② 送付された処方箋、適格性チェックリストに必要事項のチェック漏れ等がないか確認願います。
- ③ 投薬後は、患者の服薬情報の収集のため、必要に応じ、当該患者のかかりつけ薬剤師・薬局や、当該患者が過去に利用したことのある薬局とも連携を行う必要があります。
- ④ 薬局から患者宅等に薬剤を届ける場合における配送費等については、「薬局における薬剤交付支援事業」が活用可能とされています。
- ⑤ パキロビッド登録センターの指示に従って当該患者の投与実績をご入力ください。

【問い合わせ先】

福祉保健部 薬務行政室

担当：松浦、篠崎

TEL：095-895-2469

Email：covid19-kusuri@pref.nagasaki.lg.jp

一般社団法人長崎県薬剤師会 御中

長崎県薬務行政室

新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（ゾコーバ錠125mg）の
医療機関及び薬局への配分について

本県の新型コロナウイルス感染症対策については、日頃よりご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、このことについて、令和4年11月22日（令和5年3月3日最終改正）付け厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部および医薬・生活衛生局総務課から別添のとおり事務連絡がありましたので、お知らせします。

つきましては、新型コロナウイルス感染症の患者を対象とした経口抗ウイルス薬「エンシトレルビルフマル酸」（販売名：ゾコーバ錠125mg。以下「ゾコーバ」という。）の配分について、ご了知いただきますよう、お願いします。

また、県における本剤の配分については、下記の通りですので、貴会対象薬局への周知方併せてお願いします。

記

1 薬局に対する配分について

① ゾコーバ対応薬局について

これまでは1薬局32名分を上限に県が選定した県下250薬局までの登録を可能としておりました。この度、登録施設上限数の引き上げに伴い、県下750薬局（すでに登録済の薬局を含む）まで登録を可能とします。

※ゾコーバ対応薬局については、引き続き、県ホームページに公開いたしますのでご了承ください。

※1薬局あたりの在庫上限は32名分から変更ありません。

② 登録方法について

対象薬局には、製薬会社（塩野義製薬（株））から郵送又はメールにて登録の案内がありますので、「ゾコーバ登録センター」へ登録手続きを行ってください。登録完了後、実情に応じて在庫配備（上限32名分）を行ってください。

※本剤1箱には、通常用法・用量で4人分同梱されております。

2 提供体制について（注意点）

① 医療機関から患者が希望する薬局へ、以下の書類がFAX等で送付されます。

・処方箋

・適格性チェックリスト（適格情報や同意取得情報等に関する情報が記載された医療機関が登録センターからPDFまたはWORDで出力したもの）

- ② 送付された処方箋、適格性チェックリストに必要事項のチェック漏れ等がないか確認願います。
- ③ 妊娠に係るリスクについて患者に適切に説明され、同意取得がなされたものの、患者自身に妊娠している可能性があることの自覚がなかったため本剤投与に至り、本剤投与後に妊娠が判明した事例が報告されています。製造販売業者が周知している「妊娠している女性、妊娠している可能性のある女性、又は妊娠する可能性のある女性への投与に関するお願い」の別紙（「ゾコーバ錠125mgを服用する際の事前チェックリスト」）をご確認いただきますようお願いいたします。
- ④ 投薬後は、患者の服薬情報の収集のため、必要に応じ、当該患者のかかりつけ薬剤師・薬局や、当該患者が過去に利用したことのある薬局とも連携を行う必要があります。
- ⑤ 薬局から患者宅等に薬剤を届ける場合における配送費等については、「薬局における薬剤交付支援事業」が活用可能とされています。
- ⑥ ゾコーバ登録センターの指示に従って当該患者の投与実績をご入力ください。

【問い合わせ先】

福祉保健部 薬務行政室

担当：松浦、篠崎

TEL：095-895-2469

Email：covid19-kusuri@pref.nagasaki.lg.jp